



## ◇イベント報告:英語でチェスを習いましょう!◇

平成25年6月26日に、あそぶつくで「英語でチェスを習いましょう!」のイベントを行いました。チェスのイベントは、今回で三回目になりました。今回も子供たちがたくさん来たので、賑やかな雰囲気の中行われました。以前のチェスイベントに参加した子供たちも、チェスが初めての子供たちも参加しました。チェスのルールが完全につかめない幼い子もいましたが、わからなくても楽しむ姿がかわいかったです。自由にルールを作ったり、自分だけの新しいゲームを作る子もいました。子供はそういうところが長けていると思いました。

私がみなさんにチェスを教えようと思った理由は、チェスが二人組みのゲームだからです。一人で遊ばなく、相手が必要なゲームです。チェスをすることで国際交流できると同時に、人と人の交流が進みます。

最初にチェスのイベントを実施したのは、今年の1月で、2回目は3月に学童保育所で行いました。各イベントの終了後、参加者のみなさんは私の手作りのチェス盤を持って帰りました。皆さんのチェスへの関心の高さに感動しました。

国際交流新聞を読んでいる方々にもチェス盤を差し上げたいと思います。下記に記載されているニセコ町国際交流推進協議会フェイスブックのページ ([www.facebook.com/nisekokokusaikouryuu](http://www.facebook.com/nisekokokusaikouryuu)) でチェス盤とコマのデータをダウンロードすることができます。印刷して、ダンボールに貼ることで無料のチェス盤の出来上がりです! 遊び方と遊ぶときに使える英語のフレーズも記載していますので、是非見てみてください。

—ジェニファー ウォード

## ◇国際交流員による世界に出会える文化イベントその11:韓国の伝統遊びで遊ぼう!◇



ゲーム機やパソコンがなかった時代に韓国の子どもたちは何をして遊んでいたでしょう? 昔の王様は、王宮の中で何をして遊んでいたでしょう? 昔から韓国で受け継がれている、今でも愛されている様々な遊びを用意しました。みなさんで楽しく遊びましょう!

日付: 平成25年8月17日 土曜日

時間: 10時~12時 (11時30分最終入場)

※時間内に自由に来て参加することができます。

場所: あそぶつく コミュニティールーム

進行: 国際交流員 権 珠賢

※このイベントはどなたでも自由に参加できるイベントです。みなさまのご参加お待ちしております!

## ◇8月に帰国する国際交流員からのメッセージ◇

広報にも帰国する国際交流員からのメッセージがあります！！  
ぜひ、ご覧ください。

### ♪エヴァ ハスラウアー

この度帰国することとなりますが、「どこへ帰るの？」と聞かれることが多いので、私の故郷について紹介させていただきます！

私は、オーストリアのケルンテン州出身です。ケルンテン州は、ヨーロッパの南アルプス地方の中間に位置する、オーストリアの一番南の州で、スロベニアやイタリアが近くににあります。母語はドイツ語ですが、それ以外に、スロベニア語やイタリア語が話せる人が多いです。人口は55万人で、その多くは谷に住んでいます。谷には、湖が1200ヶ所以上もあります。また、オーストリアで一番高い山グロースグロックナー（3,798メートル）もケルンテン州にあります。この地域は、水と山が豊かで、観光地として大人気です。冬はスキー、夏はウォータースポーツや山歩きが楽しめます。二セコ地域のように、アウトドアスポーツが盛んな地域です。

また、ケルンテン州はオーストリアで一番歴史が古い地域です。約2300年前のケルト王国の遺跡をはじめ、ローマ時代の遺跡や中世のお城がたくさん残っています。ケルト時代からずっと食べられている伝統的な料理もあります。料理は北イタリアの影響も強いので、オーストリアの中でもユニークな料理が多いです。

オーストリアは色々な素敵な景色と歴史がありますので、お世話になったみなさんとオーストリアで再会できるのを楽しみにしています。皆さん是非、遊びに来てください！

### ♪ジェニファー ウォード

この度私は、カナダに帰国することになりました。「カナダはどんな国ですか」とよく聞かれますが、実はカナダはとても広く（ロシアの次に世界で2番目に大きい！）、地域ごとに特色を持っています。

私はブリティッシュコロンビア州の南東地域で生まれ育ちました。クートニーという地域です。ロッキー山脈より少し西にあり、バンクーバーから車で東の方面へ8時間ぐらいのところにあります。

「クートニー」という言葉はその地域の先住民の名前です。この地域には、クートニー族がたくさん住んでいて、土地を所有しています。隣のアメリカ合衆国のワシントン州やアイダホ州にも、クートニー族がいます。

クートニー地域の自治体のほとんどは1800年代後半から鉱業と伐採を産業として発展しました。イギリス人、ロシア人とポルトガル人の移民がクートニー地域で自治体を作りました。ベトナム戦争の間（1955年～1975年）、アメリカの徴兵制度から逃れた人々が、私の故郷のネルソンまでやってきました。平和を求めた「ヒッピー」が美術を広め、ネルソンの文化を変えて行きました。現在、ネルソンは美術と観光の町になっています。クートニーには、国立公園も温泉もあります！（しかし、温泉に入るには水着を着なければなりません。）

また、クートニーは不幸な歴史によって知られています。第2次世界大戦時、カナダ政府は日系カナダ人の財産を全部没収し、日系カナダ人をクートニー周辺の収容所に入れました（1942年～1945年）。デイビッド スズキ、ジョイ コガワなどの有名なカナダ人は、子供の時家族と一緒に収容所に追い込まれました。政府による謝罪と賠償は、1988年まで続きました。現在では、人権を守り、無差別の必要性を強調するために、クートニー地域のニューデンバー村に記念館が建てられています。

機会があったら、是非クートニー地域を見に来てください！独特な歴史と美術を持ち、とてもきれいな地域です。私は喜んで案内します。

問い合わせ：ニセコ町国際交流推進協議会（ニセコ町役場企画環境課）

担当：ウォード、福井 TEL:0136(44)2121 E-mail: kikaku@town.niseko.lg.jp